効　果

PLT は、概念的理解のために教えます。
伝えたい概念は 5 つ。

多様性
相互依存
システム
構造とスケール
変化のパターン

概念的理解のために教えるということは、しばしば広さよりも深さを意味します。広さが少なくなるというのは、概念をつなげ、既存の教科をまたぐテーマを使うということです。テーマは学習者がそれまでばらばらだった知識を体系立てることを助け、新たな情報の蓄積と読み出しを簡単にします。

PLT はいつでも、どこでも、だれとでも

PLT は、フォーマルな教育あるいはノンフォーマルな教育にも、室内でも屋外でも簡単に使えます。考えられる限りもっとも広汎な学習者にとって魅力的なものです。
アクティビティは、学習者と自然を結びつけ、楽しく教育的な機会を教育者や両親に提供します。

全国で PLT 講習会は行われています。
お問い合わせは、ERIC へ。

（特活）国際理解教育センター ERIC
〒 112-0011
文京区千石 4-42-2
Tel: 03-6304-1991 Fax: 03-6304-1992
E-mail：eric@eric-net.org
HP：http://www.eric-net.org/

より質の高い環境教育を実践するために

PLT®
The Cornerstone for Environmental Education

American Forest Foundation

PLT 日本事務局

PLT とは？

Project Learning Tree PLT は、American Forest Foundation の環境教育プログラムです。
PLT は複雑な環境問題について、何を考えるというよりは、どのように考えるかという学びを助けます。

【背景】
PLT は 1976 年に開発されました。1976 年に最初に開発されて以来、PLT は絶えまないレビュー、改訂、評価を通して、教育的な質の最先端の位置に居続けています。

PLT のめざすもの

PLT は、学習者がわたしたちの複雑な環境について理解を促進できる「世界への窓」として、そして建設的で創造的思考を刺激するものとして２つの理念を掲げています。

- 環境問題について情報を得た上での意思決定ができる力を育てる。
- 環境教育のために責任ある行動を取ろうとする自信とコミットメントを根付かせる。

内　容

■構成主義　Constructivism
指導者が、学習者を新しい発見と科学的理解へと導くと同時に建設的な思考と創造的な問題解決のスキルを身につける手助けができるものになっています。

■全体言語　Whole Language
学習者は経験学習に関連した作文や口頭での発表などの言語的な活動を活発に行います。

■共同学習　Cooperative Learning
学習者は、協力して学問的あるいは非学問的な課題に取り組むことを通して、大切な社会的スキルを身につけるのです。

■問題解決学習　Problem Solving
学習者が活動計画に取り組むとき、彼らにはコミュニティへの所属感とセルフエスティームが生まれ、自分たちが変化を引き起こすことができるという感覚が育ち、実際、その計画そのものが肯定的な変化に貢献するのです。